

広報 かるまい Karumai



町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌

6

Jun. 2024
vol. 783



5.18 軽米小学校運動会

ネバーギブアップ！ ～心を一つに～

5月18日に行われた軽米小学校の運動会。「ネバーギブアップ！ ～心を一つに～」のスローガンのもと、ゴールまで力いっぱい駆け抜けました。3・4年生の団体競技「ぐるぐるタイフーン」では、赤組と白組が同着となり再試合が行われる白熱した展開に。優勝した赤組団長の工藤龍輝くんは「競技をしている人が頑張れるような応援を心がけた。みんなのおかげで最後まで団長を務められたし優勝することができた」と笑顔を見せました。



1_ぐるぐるタイフーン(3・4年) / 2_低学年リレー / 3_マッシュル-筋肉と運で神覚者を目指せ-(3・4年) / 4_借り人競争～ともに～(5・6年) / 5_笑顔で応援 / 6_応援合戦 / 7_結果発表の瞬間 / 8_最後まで走り抜きました / 9_チェッコリ玉入れ 2024



5.11 軽米中学校体育祭

勇気凛々 ～笑顔と涙のバトンをつなげ～

5月11日に軽米中学校の体育祭が開かれました。紅白2つの組に分かれ互いに勝利をつかむため全力でプレー。どの競技も接戦でとても盛り上がっていました。組団を鼓舞する応援や保護者からの声援を受け、生徒たちはこれまで培った団結と練習の成果を存分に発揮した1日となりました。



1_1学年全員リレー / 2_3学年種目「背中渡り」 / 3_組団対抗「綱引き」 / 4_2学年種目「5人6脚リレー」 / 5_組団対抗「長縄跳び」 / 6_1学年種目「台風の目」 / 7_応援合戦(白組) / 8_応援合戦(赤組)

5.25 晴山小学校運動会

完全燃焼

～応援や競技など、運動会のすべてに全力で取り組み、自分の力を出しつくそう～



5月25日に行われた晴山小学校の運動会では、全校児童49人がそれぞれの競技や係活動に全力で取り組みました。4・5・6年生は、郷土芸能の山内神楽を披露し、一生懸命な演舞に会場からは大きな拍手が送られました。閉会式で八重樫晃生校長は「49人の頑張りで学校の新しい宝が1つ増えました。みんなの心に刻まれた素晴らしい運動会でした」と健闘を讃えました。



1_ 2_力を合わせてひっぱれ！高学年綱引き（4・5・6年）／3_開会のことば（1年）／4_50メートル徒競走（2年）／5_小軽米ソーラン2024／6_シュークリーム何味がお好き？（1・2・3年）／7_えいえいおー！／8_全力をつくせ！高学年リレー／9_みんな笑顔でハイチーズ☆



1_ 高学年リレー ～つなげ23人の絆 完全燃焼～／2_だれと？！なにをする？！うんめいのレース（1・2年）／3_ラジオ体操／4_完全燃焼 応援合戦／5_低学年リレー ～つなげ26人の絆 一生懸命～／6_拓け晴小「山内神楽」（4・5・6年）／7_係活動も頑張りました／8_力強い応援の音が響き渡りました



消防操作の技能競う 消防操法競技会

令和6年度軽米町消防団消防操法競技会が5月26日にハートフル・スポーツランドで開催され、消防団約220人が参加しました。団員たちは火点を目掛けて放水するまでの早さや消防用機械器具の操作の正確さなどを競いました。自動車ポンプの部は第6分団第2部（鶴飼篤司部長）、小型ポンプの部は第8分団第3部（田代紀勝部長）が優勝。自動車ポンプの部は上位2チーム、小型ポンプの部は優勝チームが6月30日に一戸町で開催される二戸地区支部操法競技会へ出場します。

自動車ポンプの部	
優勝	第6分団第2部
準優勝	第8分団第1部
3位	第7分団第1部

※太字は二戸支部大会出場チーム

小型ポンプの部			
優勝	第8分団第3部	4位	第2分団第3部
準優勝	第6分団第1部	5位	第4分団第3部
3位	第8分団第2部	6位	第7分団第4部



自動車ポンプの部で優勝した第6分団第2部（鶴飼・笹渡・百鳥地区）



小型ポンプの部で優勝した第8分団第3部（新井田・大清水・駒板・東台・狄塚地区）

明るく豊かな生活を 第52期寿大学開講

第52期寿大学の開講式が5月16日に宇漢米館で開かれ44人が参加しました。開講式のあとの第1回講座では、山本賢一町長が「円安どこまでつづく？」と題して講話を行いました。今年度の寿大学は10回の講座が予定されており、映画鑑賞会や視察研修など様々な学習テーマで開催されます。



資料を見ながら講話に耳を傾けていました

紀寿の祝福 長寿祝金贈呈

竹澤忠文さん（門前）が誕生日を迎え、めでたく100歳となりました。5月28日に長寿祝い金とお祝いの品が山本賢一町長から手渡されました。息子の秀典さんは「長年、農業や野菜の契約栽培のとりまとめの仕事をして、農業に関わったことが長生きの秘訣になったと思う」とうれしそうに話しました。



家族と一緒にお祝いを受けた忠文さん（中央）

町へ恩返しをしたい 手形入り掛け軸を寄贈

日本相撲協会の若者頭として活躍している福ノ里邦夫さん（上野場出身）が5月28日に山本賢一町長を表敬訪問し、歴代大関18人の手形が入った掛け軸を寄贈しました。福ノ里さんは「あと2年で定年退職なので、その前に何か町に恩返しがしたいと思い寄贈させていただきました」と話しました。



掛け軸を広げる福ノ里さん（左）

米のでき方を学ぶ 小軽米小で田植え体験

小軽米小学校の5年生9人が5月30日、田植え体験を行いました。井戸渚春男さん（屋敷）と中里多喜男さん（大沢）の指導のもと、田植え用の定規を使ってまっすぐに苗を植えていきました。新井田凌雅くんは「転びそうになったけど、うまく植えられてよかった」と笑顔を見せ、田植えを楽しんでいました。



一列に並んで苗を植えました

自衛隊と町の架け橋に 自衛官募集相談員を委嘱

軽米町自衛官募集相談員委嘱式が5月9日に行われ、自衛隊岩手地方協力本部から安藤忠一さん（上新町）と荒川政志さん（同）に委嘱状が交付されました。委嘱期間は令和6年5月1日から2年間で、自衛官を志望する人への情報提供や自衛隊地方協力本部が行う自衛官募集のための広報活動など行います。



委嘱状を手にした安藤さん（左）と荒川さん（右）

火事には気を付けて 防火呼びかけ活動

晴山保育園の園児19人が5月21日に、ミル・みるハウスで防火を呼びかけました。園児たちは、まといを使ったダンスや拍子木を使って防火の呼びかけを行いました。また、「火事に気を付けてください」と話しながら来場者に火災予防のポケットティッシュを手渡しました。



消防車の絵に色をぬったポケットティッシュを手渡しました



軽高だより
バイク実技講習会

5月8日にハートフル・スポーツランド駐車場で、岩手県警察本部交通部交通機動隊員2名を講師に招き、バイク実技講習会が行われました。今年度バイク通学を許可された2・3年生の4名が、点検などの準備作業や、走行技術について講習を受けました。実際にバイクで走行しながら技術指導を受け、安全な走行や交通マナーの重要性を学びました。4月からバイク通学を始めた2年生の古里さんは「スラローム走行の練習など、安全な走行に繋がる技術を知ることができた。速度超過をせず、安全に走行して地域の方々の迷惑にならないよう心掛けたい」と話していました。



ブレーキなどの点検を行いました



機動隊員から運転技術を学びました



姉妹町だより
防火・防災を啓発、「おいでよ防火広場」開催

4月21日、町民に防火・防災を啓発するイベントとして「おいでよ防火広場」が音更消防署の庁舎前で行われ、多くの家族連れが訪れました。会場では消火器の使用や放水などの消防体験や子ども用防火衣の着用体験、消防戦隊「けすんじゃ〜」と一緒に踊るコーナーなど多くの企画が開催され、参加した様子を撮影するなど親子で楽しんでいました。



笑顔に元気よく「ちびっこ消防隊」が出勤

北海道音更町
十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約43,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、1985年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝菜月さん。

地域おこし協力隊通信

新しく着任した隊員を紹介します！

【伝統の味噌・醤油づくり継承プロジェクト】 千葉 ^{あやの}彩乃さん（仙台市から移住）

4月より地域おこし協力隊として大黒醤油株式会社に勤務しています。昔ながらのみそ・しょうゆ作りを学び、オリジナルの商品を作って販売したいと思っています。材料の大豆や米の栽培など今年は学びの1年です。いろんなみそを仕込み、日々発酵にまつわる勉強や料理などを作っています。また、町に残る伝統食、郷土食にも興味があるので触れる機会があったらうれしいです。

日々の活動の様子をInstagram(@daikokusyoyu)に載せています。多くの人にもっと知ってもらえるよう発信も頑張っていこうと思いますのでどうぞよろしくお願いします。



4月1日に着任した千葉さん

【町の魅力発信強化プロジェクト】 安達 ^{たかゆき}隆行さん（神奈川県から移住）



5月1日に着任した安達さん

はじめまして！ 宮沢賢治をきっかけに岩手を好きになり、県内を巡る旅で2年前に軽米町にたどり着きました。さるなし製品がとても好きで、さるなしドリンクを初めて飲んだ時に感じたおいしさは忘れられません。それからというもの、カシオペア地域の旅にすっかりのめり込み、「この町の魅力をたくさんの人に知ってほしい」と思い地域おこし協力隊に応募しました。軽米町が好きで訪れていた自分には、町民の皆さん自身では気づきにくい町の良さを、たくさん発見することができると思います。大好きなこの町の魅力を、広報活動を通じてより多くの人に伝えていけたらと思います。

4人で軽米町を盛り上げます！
よろしくお願いします



玉姫グループ

葬儀・法要専門会館
セレモニーホール

玉泉院

0120-494-109

葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

二戸玉泉院 TEL.0195-29-1600

久慈玉泉院 TEL.0194-53-0061

軽米玉泉院 TEL.0195-46-4109

福岡玉泉院 TEL.0195-23-4440

九戸玉泉院 TEL.0195-43-3409

その人生に感謝を。

一緒に働こう!!

プライフーズ株式会社 軽米工場

従業員募集

週1回から
短時間でも
構いません

従業員・アルバイトを募集しています。まずは、お気軽にお電話ください。
軽米町大字上館第20地割1-2 ☎46-2421 FAX: 46-4274 (担当：和田まで)

未来に、まっすぐ。食卓に、まっすぐ。

News from library

図書館だより

おすすめの本を紹介するコーナー

■小笠原 文夏さんお気に入りの一冊



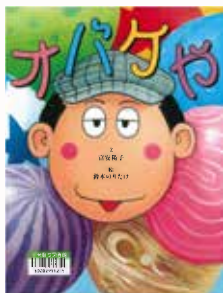
小笠原 文夏さん
(晴山小学校 4 年)

崖の下の魔法使い

著者名/吉野万理子 (Gakken)
絵/宮尾和孝

思い出をあずけることができるまほう使いさんとミケという女の子は仲良くなります。ミケと友達、いい思い出もいやな思い出もいろいろな思い出をあずけます。私だったらいやな思い出は忘れたいので、すぐにあずけたいと思いました。本には、たくさんの人の思い出が箱にしまってあるまほう使いさんの家ができます。たくさんの人の思い出からいろいろなことをそうぞうすることができて、とてもおもしろかったです。

児童書



オバケや

文/富安陽子
絵/鈴木のりたけ (小学館)

背中にどっさりつばを担いで、オバケやがやってきた。しごとはオバケを捕まえること。天井裏からミシミシ音が聞こえると依頼が入ります。

一般書



二人目の私が夜歩く

著/辻堂ゆめ (中央公論新社)

昼と夜、一つの体を二人で共有する茜と咲子。姉妹のような関係を築いていたが、夜だけが見せる顔は予想だにしない真実を浮かび上がらせてー

6月のテーマ図書展

雨の日をすごす

いよいよ梅雨の季節になりました。おうち時間が増えるこの時期こそ、心満たされるすごし方を見つけませんか？今月は、雨の日の物語や、その季節ならではのものを愉しむ本などを用意しました。どうぞ、ご利用ください！6月30日まで開催中です。



Dreams come true

夢・希望・えんぴつ

子どもたちの夢を紹介して応援するコーナー

清藤 梨結さん (小軽米小学校 3 年)

しょうらいの夢

私の将来の夢は、床屋さんです。楽しくおしゃべりしながら、きれいにカットできる床屋さんになりたいです。

わけは、お母さんは髪を切るのが上手で、時々私の髪を切ってくれます。切ってもらとうれしくなります。なので、お客さんにもその気持ちを味わってほしいです。

そのために、紙を使って長く切ったり、短く切ったりして練習したいです。

将来、床屋さんを開いたら、たくさんの人に来てもらいたいです。



Unique poems

町文化協会 北光吟社 4月例会句会

庭畑の夫の丹精花苺	高橋美智子	初蝶に会ひし笑顔を見に流し	三上千栄女	風強し土に寝そべるヒヤシンス	君成田美代子	春の海秘話伝説の裸島かな	大清水雪子	足萎えの車窓の花見一と巡り	松村英子	山桜遊び残して下山かな	成田泰子	白木瓜の薬の木の殊の外	千葉ふみ子	千の屋根霞の中に浮ぶ町	丹下美恵子	田打ち終へ安どの湯舟気持ちよく	千葉紅園	ただいまと玻璃戸をつつく燕かな	長島龍泉	かたくりの絵手紙で問う安否かな	中野とき子	雪の花朝輝いて夕に消ゆ	東登希枝	採りたての春の山菜滋味深し	川崎郁子
-----------	-------	---------------	-------	----------------	--------	--------------	-------	---------------	------	-------------	------	-------------	-------	-------------	-------	-----------------	------	-----------------	------	-----------------	-------	-------------	------	---------------	------

図書館ひろばのご案内

日時：6月22日(土) 10:00～
場所：宇漢米館2階 研修室2 (和室)
対象：幼児、小学生

みんなの国民年金

学生納付特例申請書の送付と
保険料の免除申請

令和6年4月分（6月14日支払い分）の年金額から、年金額が引き上げになります。生年月日により年金額が異なり、満額の金額は右記のとおりです。実際の1年分の年金額と2ヶ月分の振込額は、日本年金機構より送付される「年金額改定通知書」、「年金振込通知書」で確認しましょう。

また、年金生活者支援給付金についても引き上げになります。一部異なる場合がありますので、詳しくは日本年金機構のホー

ムページをご覧ください。

	昭和31年4月2日 以後に生まれた人	昭和31年4月1日 以前に生まれた人
老齢基礎年金 (国民年金)	816,000円(満額)	813,700円(満額)
障害基礎年金	1級 1,020,000円	1,017,125円
	2級 816,000円	813,700円
遺族基礎年金 (子ども1人の場合)	1,050,800円 (基本額816,000円+子1人の加算額234,800円)	1,048,500円 (基本額813,700円+子1人の加算額234,800円)

※全て年間の金額です。

【問い合わせ】

二戸年金事務所（☎23-4111）
町民生活課（☎46-4734）

軽米病院だより

ACP (Advance care planning)
とは何？

県立軽米病院 院長 葛西 敏史

広報4月号で、ACPについて少し触れましたが、聴き慣れない言葉ですよ。厚生労働省の解説ではACPとは「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」とされています。つまり将来の意思決定について考えることです。

ここで大事なのは、“生あるものは必ず亡くなる”ということ。自分たちが小さいときには元気で頼もしかった親も、だんだん小さくなって、腰も曲がってきます。急

病などで命に関わるとき、親がどう考えていたのか？子供たちにどうして欲しいのか？について家族で話し合うことが大事です。面と向かって言いづらいこともわかります。親の死ぬことを考えるのは嫌だと言っても、時間は平等・残酷に過ぎていきますよ。人間の死亡率は100%ですから。

私は外来でよく皆さんに聞いていますが、ほとんどの方が子供たちには迷惑をかけずに「ピンピンコロリと逝きたい」とおっしゃいます。でも脳梗塞や認知症になってからは自分の考えを皆に伝えることはできないのです。ぜひ元気なうちに、みなさんで話し合ってください。

産業振興課からのお知らせ

鳥獣被害を防ぐためにできること

◎鳥獣被害を軽減する

野生鳥獣による農作物被害は年々増えています。有害鳥獣を捕獲するため鳥獣被害対策実施隊による活動を行っていますが、野生鳥獣はなかなか捕獲できるものではありません。鳥獣被害対策の基本は、「鳥獣を寄せ付けない」「侵入防止」「捕獲」の3点とされています。役場では実施隊による捕獲のほか、電気柵の助成、狩猟免許取得や銃・銃保管ロッカーの購入費を助成しています。やぶや耕作放棄地の草刈りによる緩衝帯を設け、侵入防止柵や電気柵の設置、花火などによる追い払いなどで鳥獣被害を軽減していきましょう。

◎なぜ野生鳥獣は農地に現れるのか

1番の原因は、野生鳥獣が安全と感じる場所が増えたことです。特にやぶ化した場所は、体を隠せて落ち着ける場所となり絶好の住処になります。草が生い茂った耕作放棄地も同様で、人がいなくなると農地へ出没し被害を与えるという事例が多く見られます。やぶや耕作放棄地を放っておくことは野生鳥獣を引き寄せることになり、防護柵や有害捕獲を正しく行ってもその効果を薄めてしまいます。やぶや耕作放棄地をなくすことが、野生鳥獣を農地へ寄せ付けない1番の方法です。やぶや茂みをこれまでより広く草刈りをするだけでも野生鳥獣の居心地を悪くすることにつながります。

電気柵等設置補助事業

○対象者

町内に住所・農地を有し、継続的に農産物を生産している農業者で町税の滞納がない人

○補助金額

電気柵等の購入設置費用の2分の1を補助（上限30万円）

○申請書類等

申請書などの必要書類は町ホームページからダウンロードできます。
※購入設置する前に申請をお願いします。
※予算に限りがありますので、お早めにご相談ください。



【問い合わせ】

産業振興課農林振興担当（☎46-4740）

宮 沢 歯 科 医 院

健康は『健口』から	
診療時間	月 火 水 木 金 土
9:00～12:00	● ● ● ● ● ●
14:00～18:00	● ● ● ● ● ●
※予約制・当日予約可	休診日 日曜・祝日 第1,3土曜日
宮沢歯科医院 軽米町	検索
九戸郡軽米町軽米8-105 ☎0195-46-2953	

丸橋 弘
税理士事務所

お気軽にご相談ください

TEL:0178-32-0170
八戸市売市1-12-5

白山台くに眼科

診療時間	月 火 水 木 金 土
9:00～11:30	● ● / 手術 予約のみ ●
14:00～16:30	● ● / 注射 ● /
休診日:毎週水曜・第4土曜・日祝	TEL:0178-51-9251



手造り
仕出し

味 彩

純和鶏（唐揚げ・焼き鳥）

テイクアウト予約承ります

折詰・弁当・オードブルにお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4 ☎46-3680

戸籍の窓口

4月1日～4月30日 ※敬称略

★おめでとう

細谷地	いつき 樹	義和・菜穂美	百目金
菅原	ゆずは 柚葉	輪・留奈	下新町
小野寺	たまき 環	大典・紫	上新町

♡おしあわせに

{ 日向啓史 長倉
三浦有羽子 五戸町

{ 堀田沢竜治 沢里
芳本瑞季 沢里

●おくやみ

小林留藏	(84)	下円子上組
兼田麗子	(77)	沢田
上野山サト	(100)	貝喰
下又タキ	(83)	門前
切明獅子王	(79)	山田
田澤ミチ	(91)	民田山
内澤紀幸	(42)	向高家
宮川惣三	(95)	上円子
中里セツ	(96)	元屋町
山下弥五郎	(98)	竹谷袋
神山昭雄	(73)	蜂ヶ塚
東山喜一郎	(90)	東
成山洋子	(86)	観音林東

人の動き

令和6年4月30日現在(カッコ内は前月比)

人口	8,020人 (-16人)
男性	3,939人 (-7人)
女性	4,081人 (-9人)

世帯数	3,687世帯 (+3世帯)
転入 19人	転出 22人
出生 3人	死亡16人

火災・救急

4月末(カッコ内は1月からの累計)

火災	0件 (0件)
救急	30件 (141件)

交通事故

4月末(カッコ内は1月からの累計)

人身事故	1件 (4件)
死亡者	0人 (0人)
物損事故	6件 (61件)

休日当番医

(二)…二戸市 (軽)…軽米町 (一)…一戸町

日	急患 (午前9時～午後5時)	電話	歯科 (午前9時～正午)	電話
6/16	よこもり眼科クリニック(二)	22-2230	岩淵歯科医院(一)	32-2238
6/23	千葉耳鼻咽喉科医院(二)	26-8133	奥中山高原歯科クリニック (一)	35-2951
6/30	かわさきクリニック(二)	26-9900	ぼっぼ歯科クリニック(一)	31-1182
7/7	おりそ内科循環器クリニック(二)	22-2251	菅歯科(二)	23-5161
7/14	松井内科医院(一)	33-2201	森川歯科医院(二)	23-6361
7/15	菅整形外科皮膚科クリニック(二)	23-7311	堀米歯科医院(軽)	46-2927

広告募集

「広報かるまい」と「町ホームページ」への有料広告を募集しています。事業所・営業所のPR、イベントの告知などにご活用ください。

広報かるまい

1号広告 (縦4.5cm×横8.5cm)	2号広告 (縦4.5cm×横18.0cm)
○白黒 4,000円	○白黒 8,000円
○カラー 6,000円	○カラー 12,000円

町ホームページ

幅200px×高さ60px (10KB以下)
○1カ月あたり4,000円



詳しくはホームページをご覧ください。



かるまいね

...



いいね! : karumai_official、他8020人



E

見ごろは過ぎていたが何とか間に合った。石添え桜にみる調和は、人間社会でも共生の象徴たりえるだろうか。

#軽米町 #軽米 #karumai #岩手県 #岩手 #iwate



あとがき

広報かるまい6月号をお読みいただきありがとうございます。各学校の運動会お疲れ様でした! どの運動会も白熱していて、見ごたえがありました。ダンスをしてから玉入れをする「チェッコリ玉入れ」という競技があるのですが、小学校低学年のみなさんのダン

スがとてもかわいくてほっこりしました♡ リレーは接戦が多く、最後まで目が離せませんでした。ここだけの話、競技中は写真を撮るために子どもたちの近くにいるのですが、借り人競争が始まると内心すごくドキドキしています…。

(ミニモニ。3号)

相続 手続きや遺言書作成支援は
当事務所にお任せ下さい

行政書士

林かずよし事務所

行政書士 林 和純(岩手県行政書士会所属)

「何からすればいいか、わからない…」大丈夫です! お気軽にご相談ください。

TEL.090-7076-6484 岩手県九戸郡軽米町円子

ドライバー急募 (資格養成します)

- ①タクシードライバー
②ケアドライバー ※いずれも若干名

軽米タクシー(株)

TEL 46-2011

✉ karutaku@khaki.plala.or.jp



軽米町のホームページ・SNSはこちらから！
フォローや友達登録よろしく願います。



軽米の輝き人 vol.38

One and only brilliance



コゴラノデザイン 下斗米 萌

SHIMOTOMAI MOE



手にした人を笑顔にさせる

こごらのデザイン

軽米町出身でデザイナーとして活躍する下斗米萌さん。下斗米さんが手掛ける「コゴラノデザイン」は、県北地域の郷土食や特産物などを使ったデザインが特徴。地元の人にはなじみのある、地元以外の人には新鮮でゆるくてかわいい魅力ある作品に映る。

絵を描くことが好きで、デザイナーを志していた下斗米さんは、高校を卒業してデザインの専門学校に進学した。卒業後、造園会社に就職し庭の設計やチラシの作成などでスキルを磨いてきたが、地元の役に立ちたいという思いが強くなり、生まれ育った軽米町に戻ることを決意。結婚、出産を経て仕事復帰を考えたとき「今までと同じような仕事をして満足できるのか」と立ち止まり、新たなことに挑戦しようと一念発起し「コゴラノデザイン」を立ち上げた。

下斗米さんのデザインには、郷土食のへちよこだんごやかつけ、南部せんべいなどが描かれ、「わんつか袋」のように商品名に方言が使われるなど、至るところに「岩手県北」がちりばめられている。こころの物を使ったとの意味から「コゴラノデザイン」という屋号が生まれた。方言や伝統を楽しく伝えていきたいとの願いと岩手県北らしさへの思いも込められている。旧姓を名乗るのにも理由がある。「下斗米」という苗字は岩手県北地方に多く、せっかく地元で活動するなら、と旧姓で活動している。

「作りたい物やデザインが多く、何から手をつけていいかわからない」ほど商品開発に心躍らせる。手にした人を笑顔にさせるデザインで全国発信を夢見る。